

2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成25年度は、レジデント158名[本学初期臨床研修修了者99名、他施設初期臨床研修修了者55名（うち本学卒24名）]を採用し、各科にて専門修得コースの研修を開始した。
- 2) 平成26年2月28日付にてレジデント2名、平成25年12月31日付にてレジデント1名、平成26年3月31日付にてレジデント125名、リサーチレジデント4名の合計129名が専門修得コースを修了した。
- 3) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する『初期研修医のための研修病院説明会・レジナビフェア for RESIDENT 2013in 東京』（平成25年6月16日開催）に参加し、本学附属病院ブースには67名が来訪した。
- 4) 平成26年度レジデントの採用試験を平成25年9月28日（土）に実施し、その後4回の追加試験を行った結果、153名（前年比－5名）を採用した。採用者の内訳は次の通りである。
本学初期臨床研修修了者89名、他施設初期臨床研修修了者64名（うち本学卒20名）

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成26年3月現在215名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成25年度は135名である。
- 3) テレフォンプサービス利用件数：平成25年度は80件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。
 - ① 第207回・平成25年4月13日
「新型うつ病」の理解と対応
－従来型との比較から－ 中村 敬（精神神経科）
 - ② 第208回・平成25年5月11日
疲労のメカニズムと疾患の関係 近藤一博（ウイルス学）
 - ③ 第209回・平成25年6月8日
ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの現状
岡本愛光（産婦人科）
 - ④ 第210回・平成25年7月13日
新しい骨粗鬆症の病型分類にもとづく治療薬の使いわけ
－生活習慣病は要注意－ 斎藤 充（整形外科）
 - ⑤ 第211回・平成25年9月14日
インフルエンザ・ノロウイルス対策 中澤 靖（感染制御部）
 - ⑥ 第212回・平成25年11月9日
糖尿病の最新治療 佐々木敬（糖尿病・代謝・内分泌内科）
 - ⑦ 第213回・平成26年2月8日
甲状腺・副甲状腺疾患の診断と外科的治療 武山 浩（乳腺・内分泌外科）
 - ⑧ 第214回・平成26年3月8日
画像診断のピットホール 関谷 透（画像診断部）
- 5) 第34回夏季セミナー
「ここまで来た加齢疾患の最新治療」が平成25年8月3日（土）午後4時より内田満（形成外科）の司会で行われ、参加者は81名であった。
 1. 白内障の最新治療 常岡 寛（眼科）
 2. 加齢・変性疾患に対する人工股関節置換術の変遷と現状
大谷卓也（整形外科）
 3. 高齢者心臓手術における狭心症と大動脈弁狭窄 儀武路雄（心臓外科）
 4. 腰部脊柱管狭窄症 薬物と手術療法の進歩 谷 諭（脳神経外科）
 5. 高齢者でも脳卒中後遺症である上肢麻痺はよくなるのか？
安保雅博（リハビリテーション科）
 6. 懇親会